

- 大山町香取地区では畜産農家が減少する中、入植して3代目にあたる若い世代が後継者として就農している。
- 経営を次世代に引き継ぐため、若い世代の経営管理能力の向上を目指して平成27年度より**3戸で複式簿記の勉強会を開始**した。
- 平成28年度には**女性を中心としたグループを結成**し、県事業を活用して簿記の勉強会や同業者、異業種への視察研修を実施する中で、経営改善の一つの手法である**3S(整理、整頓、清掃)**の実践をスタートした。
- その結果、若い世代が主となって簿記記帳を行うとともに、3S活動が作業時間の短縮につながる等、経営管理能力が向上した。

具体的な成果

- 1 経営管理能力の向上
 - ・会員10戸のうち3戸で若い世代(女性)が簿記記帳を主となり実施するようになった。
 - ・3S活動の実践を主導した若手女性の、家族内での役割が向上している。
 - ・3S活動の実践を通じて各戸の牛舎環境の改善が進んだ。



年間16時間
作業時間が
短縮



写真 改善前

写真 改善後

- ・3S活動の講師を依頼した企業の「3S活動報告会」において活動を報告し、**第3位(社外参加団体の部)に入賞**した。

2 経営者としての意識改善

- ・経営移譲に向けて、家族内での役割分担を明確にするため、**家族経営協定の締結(1戸)、見直し(1戸)**ができた。
- ・**経営移譲に向けて、前向きな検討が始まった(2戸)。**

3 地域への波及効果

- ・県内女性グループや他地区酪農女性部との交流会などを通じて、**他地区でも3S活動の実践が始まった。**

普及指導員の活動

- 1 平成27年度
 - ・複式簿記の**勉強会の開催(4回)**
- 2 平成28年度
 - ・簿記記帳会の開催(14回)
 - ・県内酪農家簿記グループとの**交流会の開催支援(1カ所)**
 - ・**視察研修会の開催支援(3カ所)**
- 3 平成29年度
 - ・簿記記帳会の開催(8回)と決算整理支援
 - ・県外の酪農場の視察(2カ所)
 - ・県内女性組織との交流会の開催支援
 - ・3S活動の実践に向け、**外部の専門講師等による勉強会(9回)及び3S実施企業への視察研修(1回)の開催支援**
 - ・**家族経営協定の締結支援**、締結内容の見直し支援(2戸)
 - ・経営移譲に向けた**検討会の開催(2戸)**



写真 勉強会の様子

普及指導員だからできたこと

- ・多様な情報を持った普及所が3S活動の視察先を紹介し、活動を開始するきっかけとなった。
- ・普及所が広く活動をPRすることにより、他組織との交流会等が開催されている。